

# モロゾフ株式会社

2023年1月期  
第2四半期  
決算説明資料

2022年9月7日



# ●第2四半期決算サマリー

決算短信表紙ご参照

(単位：百万円・%)

	2022年1月期 第2四半期			2023年1月期 第2四半期			対前年同期比		
	金額	売上比		金額	売上比		増減額	増減率	
売上高	13,723	100.0		14,568	100.0		845	6.2	
営業利益	468	3.4		796	5.5		328	70.1	
経常利益	522	3.8		984	6.8		461	88.2	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	283	2.1		627	4.3		344	121.4	
1株当たり 四半期純利益 (EPS)	40.29円			89.18円			48.89円		
配当金	中間	期末	合計	中間	期末	合計	中間	期末	合計
	0円	45円	45円	0円	45円	45円	—	—	—

- (注) 1. 2023年1月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。  
2022年1月期第2四半期に係る各数値については、四半期連結財務諸表を遡って作成した後の数値となっております。
2. 2022年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
2022年1月期については、当該株式分割を行ったと仮定して1株当たり四半期純利益および配当額を記載しております。

# ●第2四半期の売上状況

1月に入ってオミクロン株による感染拡大第6波が始まり、1月下旬には「まん延防止等重点措置」が全国に拡大されました。当社にとって最大の商戦である2月のバレンタインデーは、新型コロナウイルスの感染拡大の時期と重なったことから、大きな影響を受けることとなりました。

この「まん延防止等重点措置」が3月下旬に全面解除されたことにより、経済活動は徐々に正常化に向かい、商業施設や観光地への人流が増加したことで、売上高も緩やかに回復しました。

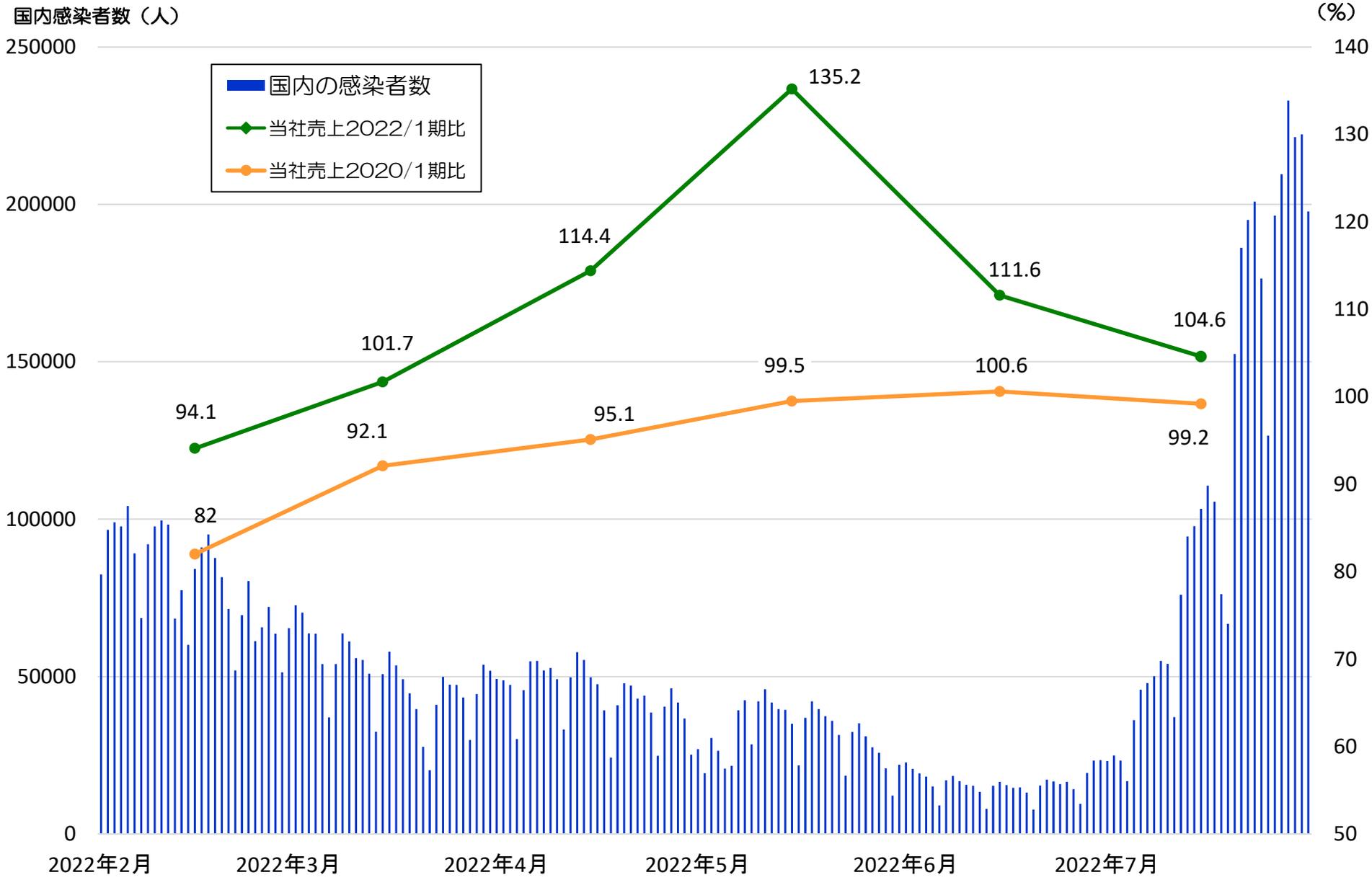
7月に入りBA.5による感染拡大第7波が始まったものの、感染防止と経済活動との両立を維持するとの方針もあり、売上高への影響は限定的なものに止まりました。

加えて、昨年4月からの3度目の緊急事態宣言の影響の反動もあり、当第2四半期の売上高は14,568百万円となり、前年同期を上回りました。しかし、コロナ前の2020年1月期ではまだ下回っております。

【単体】売上高 2022/1期比・2020/1期比（単位：％） ※新収益認識基準

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期
2022/1期比	94.1	101.7	114.4	135.2	111.6	104.6	105.3
2020/1期比	82.0	92.1	95.1	99.5	100.6	99.2	92.5

# ●【単体】新型コロナウイルス感染者数と当社月間売上の推移



# 【単体】第2四半期の損益状況

(単位：百万円、%)

	2020年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		2023年1月期 第2四半期		対2020/1期 同期比		対2022/1期 同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減額	売上比 増減	増減額	売上比 増減
売上高	15,307	100.0	13,438	100.0	14,152	100.0	△ 1,155	—	713	—
売上原価	7,088	46.3	6,274	46.7	6,576	46.5	△ 511	0.2	302	△ 0.2
売上総利益	8,219	53.7	7,164	53.3	7,575	53.5	△ 643	△ 0.2	410	0.2
販売管理費	7,476	48.8	6,616	49.2	6,751	47.7	△ 724	△ 1.1	134	△ 1.5
営業利益	744	4.9	548	4.1	824	5.8	79	1.0	276	1.7
経常利益	776	5.1	605	4.5	1,013	7.2	237	2.1	408	2.7
四半期純利益	488	3.2	145	1.1	658	4.7	170	1.5	512	3.6

(注) 第1四半期会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年1月期第2四半期および2020年1月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

原材料や光熱費などの価格は急上昇を続けているものの、商品の製造と販売の時期にズレが発生することや、原価率の低い喫茶・レストラン事業の売上が若干回復したこと、効率的な生産体制により生産性を向上させたことにより、売上原価率は前年を下回りました。

また増収効果や、店舗の人員体制の最適化に努めたことなどにより、営業利益は824百万円、経常利益は1,013百万円、四半期純利益は658百万円となり、前年同期およびコロナ前である2020/1期を上回ることとなりました。

# ●【単体】セグメント別の販売実績（洋菓子製造販売事業）

決算短信 P2 「(1)経営成績に関する説明」ご参照

(単位：百万円、%)

	2020年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		2023年1月期 第2四半期		対2020/1期 同期比		対2022/1期 同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
干菓子	10,501	68.6	9,034	67.2	9,379	66.3	△ 1,122	△ 10.7	344	3.8
洋生菓子	3,420	22.3	3,353	25.0	3,607	25.5	187	5.5	253	7.5
その他菓子	503	3.3	442	3.3	398	2.8	△ 105	△ 20.9	△ 43	△ 9.9
洋菓子製造販売事業計	14,425	94.2	12,831	95.5	13,385	94.6	△ 1,040	△ 7.2	554	4.3

## 商品群別の主な製品

- 干菓子群： チョコレート、キャンディ、焼菓子、デザート（ファッジデザート等）、詰合せ等
- 洋生菓子群： チルドデザート（カスタードプリン等）、ケーキ（チーズケーキ等）、半生菓子（ブロードランド）等
- その他菓子群： 焼きたてクッキー、グラスオショコラ等

干菓子につきましては、バレンタインでは新規ブランド「コフレ」や「キツネとレモン」などを展開したものの、まん延防止等重点措置や冬季オリンピックによる巣ごもり等の影響を受けて苦戦をいたしました。しかしながら、4月以降は行動制限がなくなり個人消費が回復に転じたことで、バターにこだわった焼菓子ブランド「ガレット オブール」をはじめとした焼菓子や、中元を含む夏ギフト商品につきましても堅調に推移いたしました。

洋生菓子につきましても、カスタードプリン誕生60周年を記念した「濃たまごのカスタードプリン」の発売などによりプリンは好調に推移し、また瀬戸内レモンケーキやブロードランドなどの半生菓子も順調な売上を維持、加えてカスタードの奥深い魅力を楽しむ新ブランド「CUSTA（カスタ）」の新規出店などもあり、売上高は順調に推移いたしました。

その結果、当事業の売上高は13,385百万円となり、前年同期を4.3%上回りましたが、コロナ前の2020/1期との比較では7.2%下回っております。

# ●【単体】セグメント別の販売実績（喫茶・レストラン事業）

決算短信 P2 「(1)経営成績に関する説明」ご参照

(単位：百万円、%)

	2020年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		2023年1月期 第2四半期		対2020/1期 同期比		対2022/1期 同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
干菓子	10,501	68.6	9,034	67.2	9,379	66.3	△ 1,122	△ 10.7	344	3.8
洋生菓子	3,420	22.3	3,353	25.0	3,607	25.5	187	5.5	253	7.5
その他菓子	503	3.3	442	3.3	398	2.8	△ 105	△ 20.9	△ 43	△ 9.9
洋菓子製造販売事業計	14,425	94.2	12,831	95.5	13,385	94.6	△ 1,040	△ 7.2	554	4.3
喫茶・レストラン事業計	882	5.8	607	4.5	766	5.4	△ 116	△ 13.2	159	26.2
合計	15,307	100.0	13,438	100.0	14,152	100.0	△ 1,155	△ 7.5	713	5.3

喫茶・レストラン事業につきましては、昨年4月の3度目の緊急事態宣言発出に伴う商業施設の休業等の影響の反動に加え、昨年12月にリニューアルオープンした阪神梅田本店カフェモロゾフの売上貢献などにより売上の向上を図りました。

その結果、売上高は766百万円となり、前年同期を26.2%と大幅に上回りましたが、コロナ前の2020/1期との比較ではまだ13.2%下回っております。

# ●2023年1月期の通期業績予想

決算短信表紙ご参照

## ・ 下半期および通期の業績予想

(単位：百万円・%)

	2022年1月期			2023年1月期								
	上半期	下半期	通期	上半期実績			下半期予想			通期予想		
	金額	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	13,723	16,466	30,189	14,568	845	6.2	16,791	324	2.0	31,360	1,170	3.9
営業利益	468	1,396	1,864	796	328	70.1	953	△ 443	△ 31.7	1,750	△ 114	△ 6.2
経常利益	522	1,448	1,971	984	461	88.2	965	△ 482	△ 33.3	1,950	△ 21	△ 1.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	283	899	1,182	627	344	121.4	542	△ 356	△ 39.7	1,170	△ 12	△ 1.1

## ・ 前期対比での通期業績予想

(単位：百万円、%)

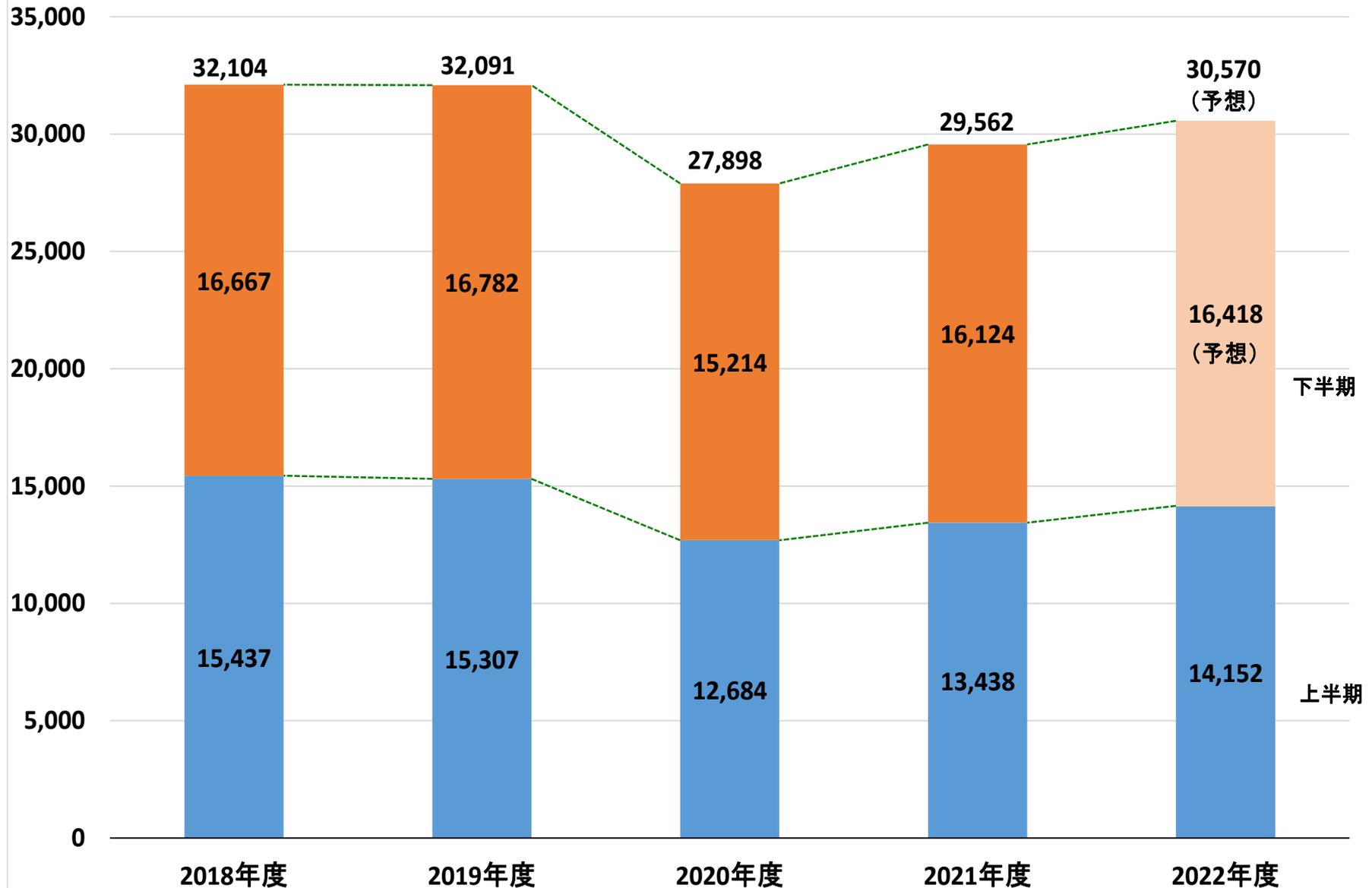
	2022年1月期		2023年1月期予想		対前期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	30,189	100.0	31,360	100.0	1,170	3.9
営業利益	1,864	6.2	1,750	5.6	△ 114	△ 6.2
経常利益	1,971	6.5	1,950	6.2	△ 21	△ 1.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,182	3.9	1,170	3.7	△ 12	△ 1.1
配当金	45円		45円		—	

- (注) 1. 2023年1月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。  
2022年1月期に係る各数値については、連結財務諸表を遡って作成した後の数値となっております。
2. 2022年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
2022年1月期については、当該株式分割を行ったと仮定して配当額を記載しております。

2023年1月期予想につきましては、第2四半期累計期間の業績の状況を踏まえつつ、今後は原材料価格の高騰や、光熱費、物流コストなどの上昇が売上原価や販売経費に大きく影響してくることも勘案し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を想定しております。

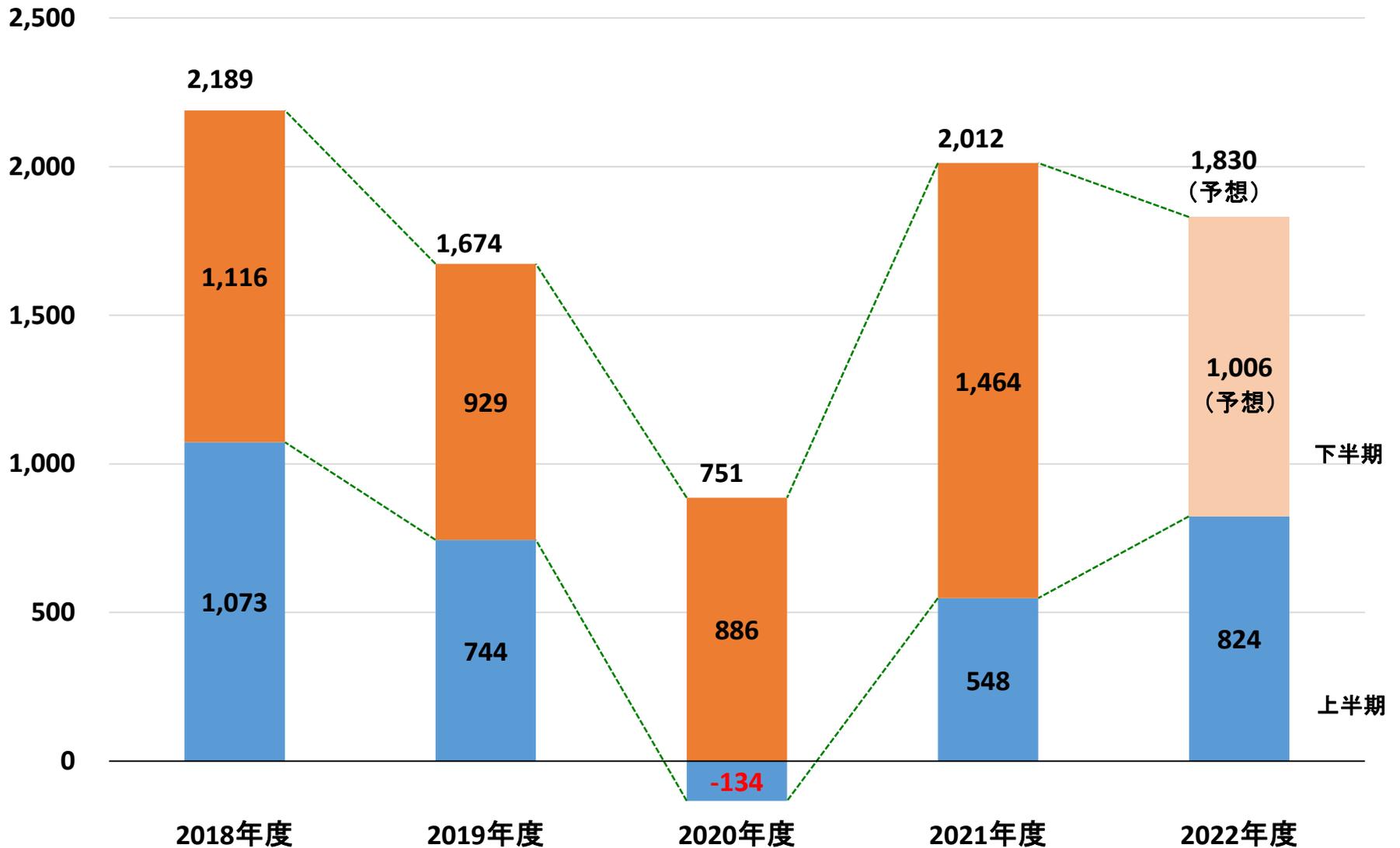
# ● 【単体】売上高の推移 ※新収益認識基準

(単位:百万円)

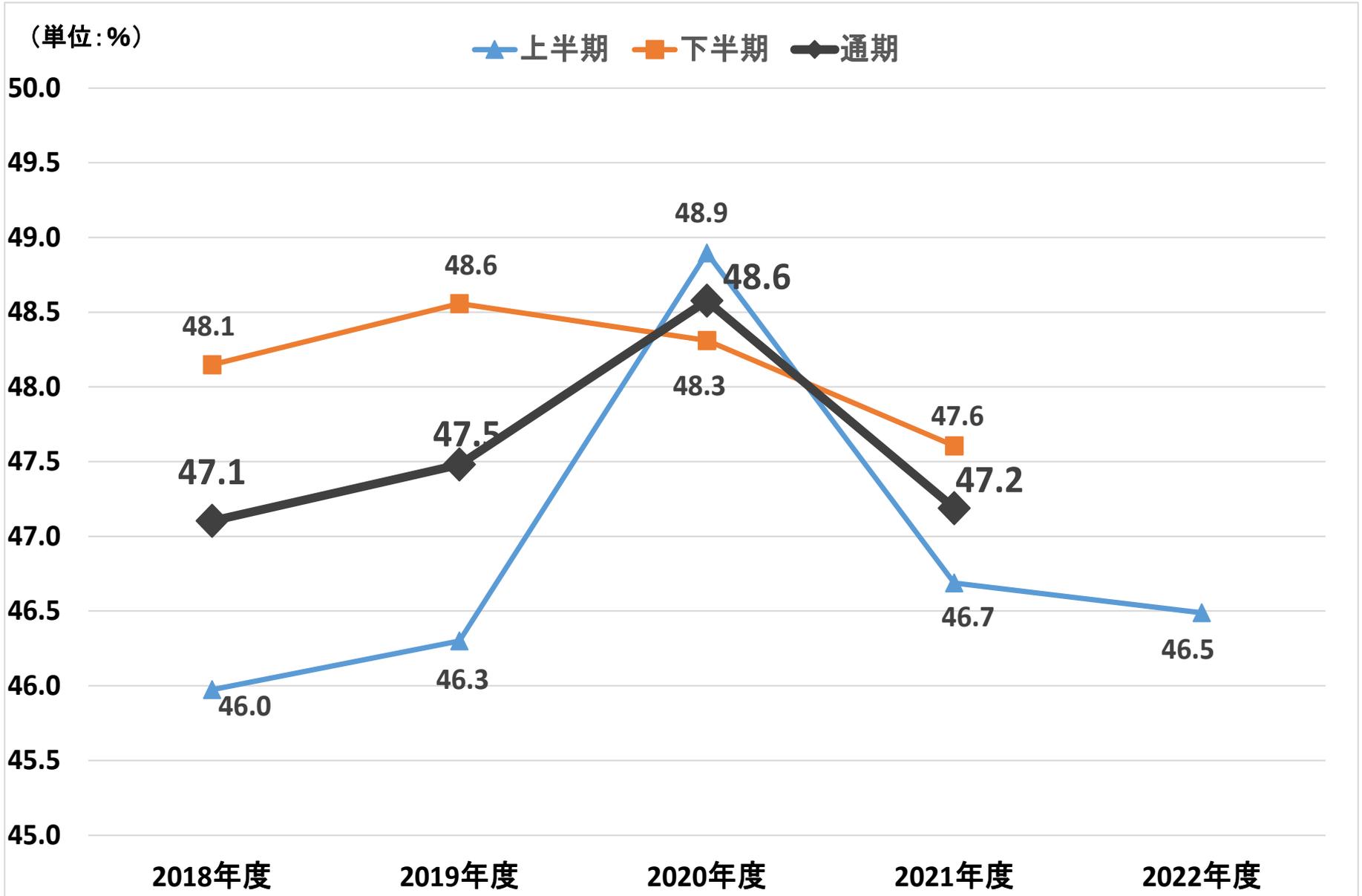


# 【単体】 営業利益の推移

(単位:百万円)



# ●【単体】売上原価率の推移 ※新収益認識基準



# ●【単体】貸借対照表サマリー（前期末対比）

（単位：百万円）

	2022年 1月期	2023年 1月期 第2四半期	増減		2022年 1月期	2023年 1月期 第2四半期	増減
流動資産				流動負債			
現金及び預金	5,383	7,588	2,205	電子記録債務	1,763	1,020	△ 743
受取手形及び売掛金	5,800	3,245	△ 2,555	支払手形及び買掛金	805	934	129
商品及び製品	1,874	774	△ 1,100	短期借入金	1,750	1,550	△ 200
その他流動資産	969	2,067	1,098	その他流動負債	2,539	2,273	△ 266
流動資産合計	14,028	13,674	△ 354	流動負債合計	6,858	5,777	△ 1,081
固定資産				固定負債			
有形固定資産	7,214	7,291	77	固定負債合計	676	725	49
無形固定資産	90	97	7	負債合計	7,535	6,502	△ 1,033
投資その他の資産	3,780	3,414	△ 366	株主資本	16,868	17,222	354
固定資産合計	11,084	10,803	△ 281	評価・換算差額等	710	753	43
				純資産合計	17,578	17,976	398
資産合計	25,113	24,478	△ 635	負債・純資産合計	25,113	24,478	△ 635

# ● 【単体】 貸借対照表サマリー（前第2四半期末対比）

（単位：百万円）

		2022年 1月期 第2四半期	2023年 1月期 第2四半期	増減			2022年 1月期 第2四半期	2023年 1月期 第2四半期	増減
流動資産					流動負債				
現金及び預金	5,871	7,588	1,717	電子記録債務	862	1,020	158		
受取手形及び売掛金	3,040	3,245	205	支払手形及び買掛金	808	934	126		
商品及び製品	757	774	17	短期借入金	1,850	1,550	△ 300		
その他流動資産	1,563	2,067	504	その他流動負債	1,945	2,273	328		
流動資産合計	11,232	13,674	2,442	流動負債合計	5,466	5,777	311		
固定資産					固定負債				
有形固定資産	7,418	7,291	△ 127	固定負債合計	664	725	61		
無形固定資産	103	97	△ 6	負債合計	6,131	6,502	371		
投資その他の資産	4,087	3,414	△ 673	株主資本	15,982	17,222	1,240		
固定資産合計	11,610	10,803	△ 807	評価・換算差額等	728	753	25		
					純資産合計	16,711	17,976	1,265	
資産合計	22,842	24,478	1,636	負債・純資産合計	22,842	24,478	1,636		

2023年1月期  
第2四半期決算  
参考資料  
(トピックス等)

## ①カスタードプリン60周年記念

カスタードプリン誕生60周年記念商品

- 1、夏のプリンキャンペーン
- 2、「濃たまごのカスタードプリン」発売
- 3、スペシャルコラボ限定プリン発売

## ②ブランド開発

- 1、CUSTA（カスタ）

## ③商品開発

- 1、CUSTA（カスタ）新商品
- 2、みみずく洋菓子店「マ・タルト・ファヴォリット」
- 3、窯だしクッキー & パイ
- 4、「ロイヤルクリームチーズケーキ」リニューアル
- 5、窯だしチーズケーキ 窯だしサブレのレアチーズサンド発売

## ④新規オープン店舗

- 1、阪神モロゾフエクラ リニューアルオープン 4/6
- 2、阪神CUSTA オープン 4/6
- 3、ららぽーと福岡 オープン 4/18
- 4、京都大丸 リニューアルオープン 5/25

## ⑤子会社新規オープン店舗

- 1、鎌倉ニュージャーマン ららぽーと海老名 オープン 5/10
- 2、鎌倉ニュージャーマン 本店カフェ オープン 7/27

## ①カスタードプリン60周年記念

### 1、夏のプリンキャンペーン

モロゾフカスタードプリン  
誕生60周年記念  
プリンキャンペーン  
7/1(FRI) ~ 7/31(SUN)

CUSTARD PUDDING  
ANNIVERSARY  
60<sup>th</sup>  
Pudding  
Campaign  
MOROZOFF 2022 SUMMER



#### 第1弾

7/1(FRI) - 7/31(SUN)

アタリが出たら  
絶対!  
もらえる



応募して  
オリジナルプリングッズをGET!

#### 第2弾

7/1(FRI) - 7/31(SUN)

SNSに  
投稿して  
もらえる



お皿出しチャレンジで  
限定プリンをGET!

#### 第3弾

7/22(FRI) - 7/31(SUN)

その場で  
絶対!  
もらえる



プリンを買って  
プリンキャップをGET!  
1,350円(税込)以上お買い上げごとに1個プレゼント

## ①カスタードプリン60周年記念

### 2、「濃たまごのカスタードプリン」発売

カスタードプリン誕生60周年記念商品  
濃たまごのカスタードプリン



税込価格324円(本体価格 300円)

販売期間：2022年5月25日(水)～

濃い、たまご。コク深いおいしさ。  
カスタードプリンと比較し、卵黄の配合比率を  
1.8倍にアップしました。  
華やかに香る2種類のバニラとほろ苦い琥珀色の  
カラメルソースがよく合う、カスタードプリン誕生60  
周年を記念した「濃い」プリンです。



①カスタードプリン60周年記念

3、スペシャルコラボ限定プリン発売

CUSTARD PUDDING  
ANNIVERSARY  
60<sup>th</sup>

モロゾフカスタードプリン誕生60周年記念企画

CUSTARD PUDDING & JELLY  
*Special  
Collaboration*

スペシャルコラボ限定プリンは  
全国初、大丸東京店  
1階 MVPスイーツで新発売。

期間限定催事「大丸東京店」販売期間  
2022年8月17日(水)～8月30日(火)

モロゾフ カスタードプリン誕生 60 周年記念

DAIMARU  
Matsuzakaya

Morozoff

*Special Collaboration*

「モロゾフ」と大丸松坂屋百貨店の  
「お菓子食べすぎ会社員」野崎さんとの  
スペシャルコラボ

## ①カスタードプリン60周年記念

### 3、スペシャルコラボ限定プリン発売

発売場所：大丸東京店

販売期間：2022年8月17日(水)

～2022年8月30日(火)

カスタードプリンと青空ゼリー

澄みきった、さわやかな青空



カスタードプリンと青空ゼリー



キルシュ香るマスカット風味のゼリーとやさしい甘さのミルクゼリー、太陽をイメージしたさくらんぼ、モロソフ定番のカスタードプリンにミルキーなキャラメルソースを合わせました。ミルキーな甘さと爽やかなゼリーが相性の良い、新しい組み合わせです。

税込486円(本体価格450円)

カスタードプリンと夕空ゼリー

黄昏の、暮れゆく夕焼け



カスタードプリンと夕空ゼリー



コクのある甘みを楽しめるマンゴーゼリーとすっきりとしたオレンジゼリー、夕日をイメージした甘夏、モロソフ定番のカスタードプリンにほろ苦いキャラメルソースを合わせました。キャラメルソースと甘酸っぱい甘夏、マンゴーの甘みが相性のいい組み合わせです。

税込486円(本体価格450円)

税込価格486円(本体価格 450円)

税込価格486円(本体価格 450円)

## ②ブランド開発

新ブランド「CUSTA（カスタ）」4月6日 阪神梅田本店に全国初登場



カスタード。その奥深い世界へ。

カスタードの味を決める大事な素材の“たまご”  
産地にこだわり、見つけ出した“たまご”はカスタードの新たな魅力を引き出します。

あなたの知らないおいしさがきっとある  
新体験カスタードスイーツ専門店「CUSTA（カスタ）」へようこそ。

## ③商品開発

### 1、CUSTA（カスタ）新商品

C U S T A （とろける カスタード クリームの ケーキ）  
税込価格432円(本体価格 400円)



とろけるようなカスタードクリームを楽しむ  
新食感スイーツ。ほろ苦いカラメルソース  
がアクセント。プリンを彷彿とさせるフォル  
ムと味わいは手土産にも最適です。

クレームドール  
税込価格216円(本体価格 200円)



たっぷりと詰まったとろとろのカスタードクリームと、ふんわり柔らかなスポンジのハーモ  
ニー。  
口いっぱい広がるカスタードクリームのおいしさをお楽しみください。

## ③商品開発

### 1、CUSTA（カスタ）新商品

クレームブリュレ

税込価格378円(本体価格 350円)



たまごとミルクの豊かな味わいのカスタードクリームを天面を香ばしくブリュレ。別添の焦がしキャラメリゼのカリッとした食感とほろ苦い味わいがおいしさを引き立てます。

キャラメルガレット

税込価格1080円(本体価格 1000円)



卵の風味豊かなホロホロ食感の2つのクッキーの間にキャラメルフィリングをサンドしました。

## ③商品開発

### 1、CUSTA（カスタ）新商品

カスタードクーヘン

税込価格1,728円(本体価格 1,600円)



カスタードプリンを彷彿とさせるバニラ風味のやわらか生地と香ばしいカラメルソースの組み合わせ。

仕上げのシュガーグレースでやさしい甘さとまろやかな味わいに。

## ③商品開発

### 2、みみずく洋菓子店「マ・タルト・ファヴォリット」



心ほどける甘いご褒美。

芳醇な大人のキャラメルタルト。

店主の好きな素材を色々と掛け合わせて  
たどり着いたのは、キャラメル、いちじく、クルミ、  
そしてバターの香りが引き立つタルトを組み合わせた  
「マ・タルト・ファヴォリット」。

ラム酒のほのかな香りと、キャラメルの  
心がほどけていくような優しい甘さで、  
1日の疲れを癒やしませんか？

## ③商品開発

### 3、窯だしクッキー&パイ

## 窯だしクッキー&パイ morozoff

“味わう” 楽しさ  
“選ぶ” 楽しさ  
“贈る” 楽しさ

「窯だしクッキー&パイ」  
はクッキー・パイの魅力を  
最大限に楽しめる  
焼菓子専門ブランドです。



## ③商品開発

### 4、ロイヤルクリームチーズケーキリニューアル

「ロイヤルクリームチーズケーキ」

税込価格：302円（本体価格280円）

ポイント①：レシピの見直し

レシピを見直し、クリームチーズを増量。

デンマーク王室御用達ブランドのクリームチーズ「Arla BUKO」がもつミルクの風味が豊かで、コクがある美味しさがより感じられる味わいに。

また、隠し味に発酵バターを加えることで、更に滑らかに、更にコク深く仕上げました。

ポイント②：特製の容器

モロゾフの代名詞ともいえるガラス製の容器。

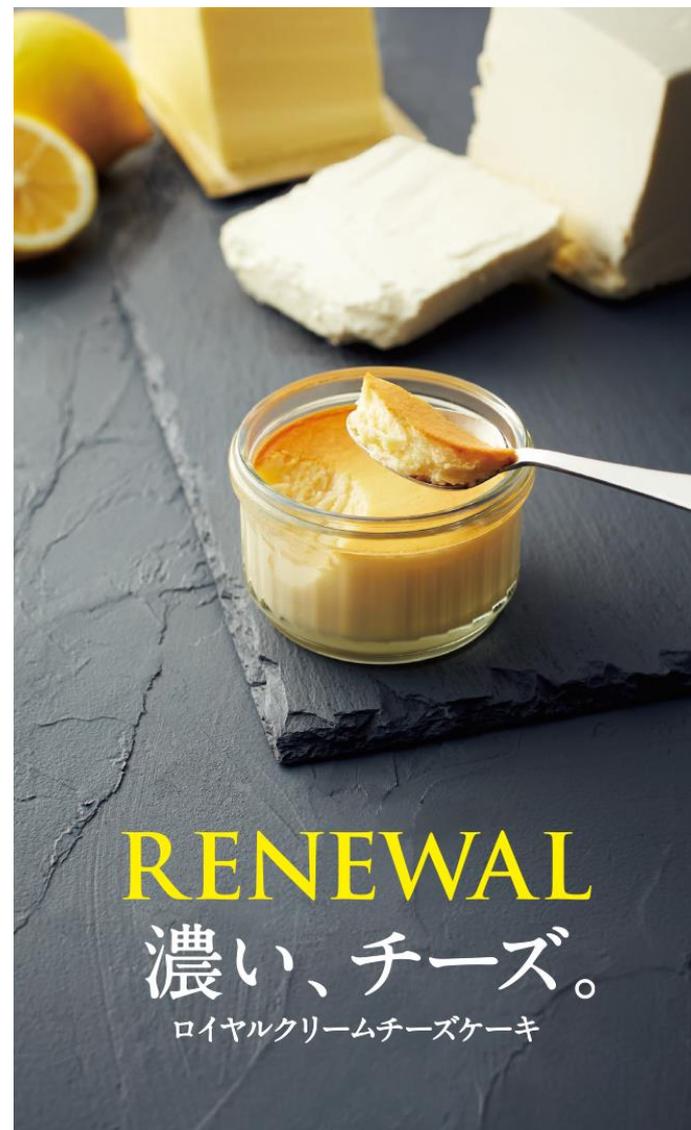
より口溶けの良いなめらかな食感を生み出すために、新しいガラス容器をご用意しました。

モロゾフ特製のガラス容器を使用することで、チーズケーキ生地への熱の伝わり方をゆっくりと均一にし、しっとりと焼き上げます。

ポイント③：熟練の技術"火入れ"

チーズケーキを半世紀作り続けることで培った熟練の技術"火入れ"。

オーブンの絶妙な火加減や、蒸気を巧みにコントロールしながらガラス容器で焼き上げることで、しっとり口どけのよいチーズケーキができあがりま



## ③商品開発

### 5、窯だしチーズケーキ 窯だしサブレのレアチーズサンド発売



#### 窯だしチーズケーキ

モロゾフがチーズケーキを発売して50余年。  
今や看板商品のひとつになった、伝統のレシピ”チーズケーキ”。  
「窯だしチーズケーキ」は、その伝統に”焼きたて”という  
魅力を加えてお届けします。

店頭で焼き上げたさくさく食感のバターサブレで、デンマーク王室御用達ブランドのクリームチーズ「Arla BUKO」を使用したレアチーズケーキをサンドしました。ミルキーでなめらかなレアチーズケーキと店頭で丁寧に焼き上げたバターサブレのハーモニー。

税込324円（本体価格：300円）



## ④ 新規オープン店舗

2022年4月6日 阪神モロゾフエクラ リニューアルオープン



## ④ 新規オープン店舗

2022年4月6日 阪神CUSTA オープン



## ④ 新規オープン店舗

2022年4月18日 ららぽーと福岡 オープン



## ④ 新規オープン店舗

2022年5月25日 京都大丸 リニューアルオープン



⑤ 子会社新規オープン店舗

2022年5月10日 鎌倉ニュージャーマン ららぽーと海老名 オープン



## ⑤ 子会社新規オープン店舗

2022年7月26日 鎌倉ニュージャーマン 本店カフェ オープン

